



## 新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。  
日理工通信 13号（新春号）をお届けします。皆様にとりまして本年が幸い多き年であります  
ようお願い申し上げます。



1

### 新年のご挨拶

2025年 皆さま、新年明けましておめでとうございます。  
新たな年の初めを迎え、皆様においては健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。  
変革の時代「巳」年で再生と変化、少子化、長寿命、高齢化であらゆる産業、社会生活  
で新たな対応が求められています。他人事のように思えたキャッシュレス支払い方法も若年  
層初め浸透していることが感じられ、ますます IT の知識を深め、メディアの活用・発信が不可  
欠に思われます。日理工会員企業の主な顧客である鍼灸・柔道整復師の業団体も、国  
のデジタル化推進・新制度実施で施術所の新たな対応が喫緊の課題と思われます。  
会員企業が一番望むことは、各施術所の受療者が多く盛況になり、就業者の方々が笑顔  
になり、若い方々の多数参加で学会や展示会場が盛り上がることです。伝統医学、鍼灸療法・柔道整復に関わる  
個人・団体との積極的な交流で明るい業界になるように弛まぬ努力が必要となります。変革の時代には困難に直面  
することも多くあるかと思いますが、相互扶助の精神のもと一致団結して力強く邁進していきましょう。  
本年が皆様とご家族にとり良い年となりますことを祈念いたします。



日本理学療法器材工業会 会長  
タカチホメディカル株式会社  
代表取締役 甲斐 新一

新年おめでとうございます。昨年は、日理工会員の皆様には大変お世話になりました。  
特に関西部会の皆様には種々ご協力いただき、ありがとうございました。篤く御礼申し上げます。  
今まで日理工として会員へのメリットとして、社団の学術大会付設展示に主眼を置いて  
おりました。厚労省統計によりますと、柔整全体約 50,000 施設で保険請求額が 2,700  
億と、一施設平均 500 万と最低水準に達しております。接骨院側も患者増・収入増を目  
指し 模索していることです。こちら側も提案型営業に変える必要があります。  
集客方法・新規器械導入による治療法・価格設定をはじめ、受付・接客の方法等々総合  
的に院長と組み立てて行く時代になってきていると思います。これを実現するには 1 社ではな  
かなか出来ないと思います。そこで、日理工ホームページ改訂時に会員相互の情報交換ページを設けて頂くよう要望い  
たしております。これからは、厚労行政の変化の対処・整形外科医との意見交換・社員との労務関係法律の変更等、  
タイムリーに情報発信し、会員相互に共有出来るようにしていきたいと思っております。そこでは、様々な情報・提案・  
専門的な知識を共有できるよう、専門家に日理工の顧問に入って頂き、必要な時に助言等を受ける様にして  
行く必要があります。本年は、私達に意識変革が必要と実感しております。  
今年も多難な 1 年になると思いますが、微力ではありますが、尽力して参りたいと思っておりますので、よろしく  
お願い申し上げます。



関西部会長  
有限会社ジョーショウ企画  
代表取締役 吉井 洋一

## 業界団体の先生からのご挨拶



### 公益社団法人 日本柔道整復師会 会長 長尾 淳彦先生

新年あけましておめでとうございます。新春にあたり謹んでご挨拶申し上げます。柔道整復業務の円滑な遂行のため、日理工加盟業者の皆様をはじめ関係各位の皆様には多大なるご協力を賜り心より感謝申し上げます。

柔道整復師業界、就業柔道整復師 8 万人以上、施術所（接骨院・整骨院）5 万余所とこの 30 年間で 2 倍以上の増であります。ところが柔道整復療養費は 2011 年の 4085 億円をピークに 10 年間で 1200 億円の減少となっています。

柔道整復師、施術所は増えているのに売り上げは減少というのが現状です。もちろん新型コロナウイルス感染症の影響もありますが根本的に接骨院に患者が来ないことが原因です。では、どうすればいいのか？柔道整復師が国家資格者であること。国家資格を得るためにどのような勉強をしているのか？その知識や技術をどのように現場に反映しているか？接骨院・整骨院という施術所で柔道整復師はどのようなことをして患者さんを治療に導いているのか？をもっともっと国民の皆様にご広報していかなければ、今はどのようなときに接骨院・整骨院を訪れたらいいのかわからないようになってきました。また、療養費であっても「受領委任の取り扱い」によって病院やクリニックと同じように窓口では保険給付における自己負担割合で受療出来ます。このようなことを業界全体で取り組みます。国民の健康を守るためには柔道整復師業界が健全に元気にならなくてはなりません。行すべき優先順位を熟考して日理工の皆様とともに歩んでいきます。本年もよろしくお願いいたします。

2



### 公益社団法人 全日本鍼灸学会 会長 若山育郎先生

皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

海外の学会における展示や ISO などの会議に出席して最近よく感じるのは、伝統医学に関する機器に関しても、他分野同様にどんどん進化している、世界は動いているということです。日本の中で感じる変化よりも強いものがあります。したがって我々アカデミアも皆様業界団体も積極的に海外との交流をすることが今後ますます重要になってくると思います。交流の成果はすぐには現れないかも知れませんが、10年、20年先を見据えたときに、今、そうした活動を継続的に行うことが重要です。それによって業界がさらに発展していくのではないのでしょうか。また、海外の面々をみるとどんどん若い方が現場で活躍しています。我が国が見習わねばならない点です。若い方に任せていくことも重要だと思います。

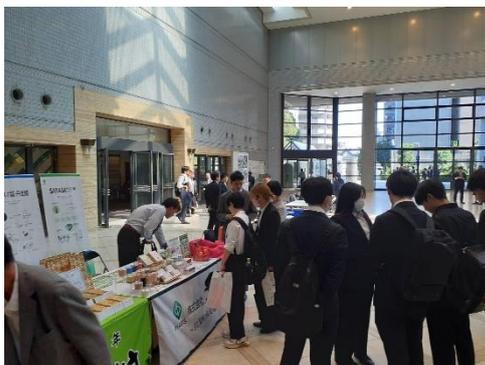
末筆ながら、貴会の益々のご隆盛を祈念して 2025 年度年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 学会付設展示・部会活動報告

### 第45回(公社)東洋療法学校協会学術大会(大阪国際交流センター)開催

大会テーマ:「Do more with less ~最小の刺激で最大の効果をもたらすあはき~」

会期:2024/10/10(木) 学生来場者数1,080名 出展企業12社(12コマ)



3

### 2024/10/14(祭日)深谷伊三郎先生没後50年記念の集い(江島杉山神社)

鍼灸の学術に貢献され、また多くの弟子を育てられた昭和の名灸師。鍼灸部会から米本さんが参加しました。



### 第19回(公社)日本鍼灸師会全国大会 in 福岡(みらいホール&カンファレンス)開催

大会テーマ:「原点回帰 ~未来に伝えたい鍼灸の技術(わざ)~」

会期:2024/10/26(土)~10/27(日)

来場者数450名 出展企業14社(15コマ)+学会出展(4コマ) 合計19コマ



## 学会付設展示・部会活動報告

### 日本柔道整復師会 社団法人設立 70 周年記念祝賀会（明治記念館） 2024/12/15(日) 開催

日理工から、甲斐会長、大島部会長と吉井部会長の 3 名が祝賀会に出席。

300 人以上の参加者があり盛会裡に挙行されました。石破首相からのビデオメッセージ、加藤財務大臣や福岡厚労大臣を始めとする政界、医師会の方が参加し祝意を述べられました。



4

### 日理工柔整展示会出展のご案内

日理工メディカルフェア IN 宇都宮（日本柔道整復師会）開催 第 45 回関東学術大会栃木大会

会期：2025/3/9（日）出展の申込みを 2 月 7 日まで受け付けております。

\* 申込書ご希望の会員様は、事務局までメールにてお申し付けください。

### 日理工関西部会からのご案内

関西部会役員会・臨時総会・新年会

日時：2025/1/16(木) 新年会 18 時～ 会場：ホテル京阪京橋グランビア 7F 翠松の間

### 日理工事務局お知らせ。

2024/12/16 より勤務日が、月・水・金曜日の週 3 日出勤に変更となりました。

勤務時間は、午前 8 時～午後 2 時です。御用の方は、その時間にお電話いただくか、メールをいただければ、事務局 梁島さんの勤務日に対応させていただきます。ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

## 業界ニュース

柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師向けオンライン資格確認導入に関する説明会

（11 月 22 日、厚労省、YouTube 配信）がありました。

【厚労省】「美容医療の適切な実施に関する検討会」の報告書

・美容医療の適切な実施に関する検討会の報告書…概要 [001337816.pdf](#)

・美容医療の適切な実施に関する検討会の報告書…概要 PDF 形式 [001337817.pdf](#)

## 募集！！

広報委員会では会員の皆様からの投稿を募集しております。業界に関すること、商品に関すること、会社に関すること等お気軽にご連絡下さい。また、日理工通信にどのような内容の記事を掲載してほしいかのご意見もお待ちしております。ご連絡は事務局までお願いします。

日理工通信 第13号 ◎発行元：日本理学療法器材工業会

◎発行日：2025年1月8日

◎発行責任者：広報委員長 大島 直樹

◎広報委員：中川 善貴、事務局 梁島 由紀子

◎事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷 2-22-1 Yビル 3階

TEL：03-3811-8200 FAX：03-3813-7011

E-mail：[nichiriko@nichiriko.com](mailto:nichiriko@nichiriko.com) HP：<http://www.nichiriko.com/>

\*ここに掲載している 記事の無断複写・転載を禁じます。